

榎原小学校 学校だより

まきはら

2023年度 No.3

令和5年6月30日発行

令和5年7月 5日回覧

柏崎市春日三丁目4番31号

TEL 0257-22-4090

いじめ見逃し“ゼロ”へ

この横断幕やポスターをご存知でしょうか。6月は、「いじめ見逃しゼロ強調月間」です。



榎原小学校のホールにも、この横断幕が飾られています。平成25年度から新潟県内で行われている県民運動です。「いじめの未然防止や解消のためには、児童生徒、教職員、保護者、地域の人々が力を合わせて、明るい学校づくりに取り組んでいくことが大切です。県民運動を通して、学校、家庭、地域の協力の輪を広げ、県民みんなが子どもたちを見守り、いじめを見逃さないようにしましょう。」と、提言されています。

いじめ見逃し“ゼロ”のためには、いじめの加害者と被害者以外の周りの人の行動が大切です。加害者の周りには、直接的な行動に出ないけれども、被害者のいじめられている様子を見て面白がっている「観衆」がいます。その周りには、自分には関係ない、自分に害が及ばないようにしようと見て見ぬふりをする「傍観者」がいます。「観衆」や「傍観者」から、いじめを止めさせたり、大人へ助けを求めたりする「仲裁者」が出てくる事が大切です。

大人も一緒です。子ども同士の遊びと思ってエスカレートする様子を気にせず、見ていませんか？自分の子どもに害がないからと、おかしく感じたことを見過ごしていませんか？このように子どものことを気にかけて、いじめを認知する。これが、いじめ見逃し“ゼロ”に繋がっていきます。

いじめは、どこでも、どの子にも起こり得るという認識のもと、いじめ見逃し“ゼロ”になるよう学校、家庭、地域が協力して子どもたちを守っていきましょう。

学校では、ふれあい班活動を中心に、自他の存在を認め合い、支え合う活動を充実させていきます。6月には、ふれあい班で各種目を行う体力テスト、ふれあい班遊び、ふれあい班 SST 活動などを行い、子ども同士の繋がりを高めてきました。





5年生自然教室



6月28日(水)・29日に高柳のこども自然王国で自然教室を行いました。榎原小学校のめあてもある「気付き 考え 実行する」ことを目標に、班の仲間と2日間を過ごしました。

家を離れ、友達と過ごす2日間は、不安もあったようですが、協力、我慢、食事作り等、学びもたくさんあったようです。その学びをこれからの学校生活にも生かしていけるよう、支援していきます。



半分に割った竹をうまくつなげてボールを転がしていきます



浮いた輪を通り抜けるためにみんなで協力！



子どもを非行や事故から守りましょう

先日、柏崎警察署の方から話を聞く機会がありました。その中で、子どもたちの非行や交通事故について以下のとおりの説明がありました。

- ・新型コロナウイルスの5類移行に伴い、行動規制が緩和されたことにより、小中学生の交通事故発生件数が増加している。(すでに昨年度年間発生数の半数以上) 少年非行が増加してきている。(万引き、自転車盗など)
- ・4月から自転車乗車時にヘルメット着用が努力義務となったいるが、まだまだ進んでいない。
- ・小、中学生でもインターネットによる被害が発生している。(写真の要求、呼び出しなど)



どんなゲームやコンテンツ、SNSを利用しているか、保護者が分かっていることも大切です。



★お子さんを非行や事故から守るために★

- ・使用している端末にフィルタリングをかける。
- ・不審者事案は、学校よりも先に警察に通報する。
- ・事故に遭った時には、軽い接触でけががないと思っても「大丈夫です」と立ち去らない。(警察に通報する)
- ・学校と保護者が連携して、子どもたちの危険回避能力を育成する。

柏崎市交通事故統計から 令和4年度

事故の多い月：8月(夏休み中)

事故の多い時間：16時～18時

事故の主な原因：飛び出し(自転車乗車時)
信号無視

＊ 気温が上昇するこの時期のマスク着用について、登下校中は熱中症のリスク(事故)が高くなることから、外して歩くよう子どもたちに声を掛けています。マスクの安全な着用について、御家庭でもお子さんと話をしてください。